

様式第14号（第5条関係）

令和 7年 4月 1日

笠岡市長 殿

所在地 笠岡市用之江334
 協議会名 城見地区まちづくり協議会
 協議会長名 会長 藤井 清二

まちづくり計画策定状況： 策定済み ● 未策定

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）交付申請書

笠岡市魅力あるまちづくり交付金の交付を受けたいので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1 交付申請額 425,000 円

〔内訳〕

（単位：円）

活動No (優先順位)	活動名	インフラ上 限加算対象	申請額
1	防災・安全安心活動		206,000
2	高齢者見守り活動		64,000
3	花いっぱい運動		62,000
4	大見山登山道整備		93,000
			0
			0

【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書（様式第15号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書（様式第16号）
- (3) まちづくり計画（地域計画）などの計画書類（既に策定済みの地域のみ）

様式第15号（第5条関係）

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 城見地区まちづくり協議会

活動No	1
活動名	防災・安全安心活動

1 目的、活動実施により期待される効果

目的	防災活動を通じ、地区住民個々の防災意識の向上知識の浸透を図る。 自主防災会や消防団と連携し、防災について学び、自助・共助の力を培う。 通学路の点検パトロール・整備作業及び児童の登下校時見守り活動を通じ通学児童及び生徒の安全を図る。
効果	地区住民個々の防災意識の向上と災害時の対応力を高めることができる。 活動を通じ、住民同士の助け合いの意識が生まれる。 子供及び保護者に安心感を与えることができ、子育て支援ともなる。

2 実施期間

令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月 31 日
 （計画期間 年中 年目）

3 実施場所

城見地区（用之江・大冨・茂平・城見台）

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 170 人（ア＋イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 150 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 20 人（イ）
 ○団体： （団体名） 各4地区自治会 ， （団体名） 城見地区青色パトロール隊
 （団体名） 各4地区こども会 ， （団体名） 社協城見支部

5 実施内容

災害避難時において支援を必要とする人に対する体制づくりをする。
 4地区自主防災会と共に災害時に備え、備蓄防災用品の点検と整備を行う。
 通学路の点検パトロール・整備作業及び児童の登下校時見守り立哨を行う。

6 予算額

206,000 円（うち交付金分 206,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 城見地区まちづくり協議会

活動No	1
活動名	防災・安全安心活動

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	206,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	206,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	0	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	138,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	68,000	〃
	0	〃
	0	〃
計	206,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
飲料費	2,200	通学路点検パトロールお茶代110円×10人×2回
(通学路整備) 草刈り消耗品	16,000	チップソー600円×20枚=12,000円、 混合油(4ℓ)円2,000×2缶=4,000円
草刈作業飲料費	8,100	作業用お茶代110円×10人×3回=3,300円、バナナ40円×10人×3回 =1,200円、パン120円×10人×3回=3,600円、
(通学路整備) 通学路注意看板更新・新設設置	57,200	飛び出し注意標識：4か所×11,000円、通学路注意看板：3 か所×4,400円

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
4 地区自主防災会 防災備品の整備	30,000	災害時安否確認タオル：200枚×150円
	13,560	バッテリー：1台×8,980円、充電器：1台×4,580円
	10,600	災害時緊急トイレ(100回)：1セット×10,600円
計	138,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
4 地区自主防災会 防災備品の整備	18,500	充電式チェンソー : 1 台×18,500円
	19,700	小型発電機 : 1台×19,700円
	29,650	コードレスワークライト : 1 台×29,650円
計	68,000	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 城見地区まちづくり協議会

活動No	2
活動名	高齢者見守り活動

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	自宅にこもりがちな高齢者を訪ねて、安否確認・コミュニケーションをとる。 高齢者の集う活動・会を紹介し、参加を促す。
【効果】	高齢者宅を訪問し、顔を見て世間話をする事で、状況の把握ができ地域で見守ることができる。

2 実施期間

令和 7 年 4 月 1 日 ~ 令和 8 年 3 月 31 日

(計画期間 年中 年目)

3 実施場所

城見地区（大宜・用之江・城見台・茂平）

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 161 人（ア＋イ）

（内訳）企画運営に関わる人数： 13 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 148 人（イ）

○団 体： （団体名） 各4地区の女性会 ， （団体名） 各4地区の福祉委員

（団体名） 社協城見支部 ， （団体名） 各4地区の栄養委員

5 実施内容

手土産を持ち、自宅にこもりがちな高齢者宅に訪問し、安否確認・世間話をし、見守り活動とする。又、百歳体操・いきいきサロン等を紹介し参加を促す。
手土産及び訪問頻度は各地区のスタッフのできる範囲内とし、①手作り弁当（若干の料金を頂く） ②手作りお菓子 ③誰もが使う日用消耗品 とする。

6 予算額

120,000 円（うち交付金分 64,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 城見地区まちづくり協議会

活動No	2
活動名	高齢者見守り活動

【収入の部】 (単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	64,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	56,000	
用之江利用者負担金	24,000	需用費へ充当
用之江自己負担金	32,000	需用費へ充当
計	120,000	

【支出の部】 (単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	0	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	120,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	120,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
手作り弁当食材 (用之江)	72,000	300円×20人×12回=72,000
利用者負担金 (用之江)		▲100円×20人×12回=▲24,000
用之江女性会寄付 (用之江)		▲32,000円
手作り団子食材 (大宜)	16,000	200円×40人×2回=16,000
手土産代 (城見台)	16,000	500円×16人×2回=16,000
手土産代 (茂平)	16,000	500円×16人×2回=16,000

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 城見地区まちづくり協議会

活動No	3
活動名	花いっぱい運動

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	地域の道路沿いの花壇や公共施設の花壇に花を植栽し、地区内に潤いを与える。
【効果】	活動を通して、地区内住民同士のつながりが生まれる。 地区内の景観の保持や住環境の改善につながる。

2 実施期間

令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月 31 日

(計画期間 年中 年目)

3 実施場所

城見地区（大宜・茂平・用之江・城見台）

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 89 人（ア＋イ）

（内訳）企画運営に関わる人数： 9 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 80 人（イ）

○団 体： （団体名） 各 4 地区女性会 ， （団体名）

（団体名） 各 4 地区老人会 ， （団体名）

5 実施内容

花いっぱい運動として地区内で花を植栽している団体に対して花苗代を助成する。
又、助成するだけでなく一緒に活動する。

6 予算額

62,000 円（うち交付金分 62,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 城見地区まちづくり協議会

活動No	3
活動名	花いっぱい運動

【収入の部】 (単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	62,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	62,000	

【支出の部】 (単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	0	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	62,000	〃
役員費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	62,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
(すずらん) 花苗・肥料	9,900	ハンジ-50鉢×55円=2,750、ヒコバ80鉢×55円=4,400円 ノースポール10鉢×55円=550円、
市道城見台2号線沿い		葉牡丹(大)10株×110円=1,100円、葉牡丹(小)20株×55円 =1,100円
(百笑会) 花苗・肥料	28,050	ハンジ-100鉢×55円=5,500円、ヒコバ100鉢×55円=5,500円
県道3号線沿い		葉牡丹(大)50株×110円=5,500円、
		サルビア30株×55円=1,650円、マリーゴールド60株×55円=3,300円、 ペチュニア60株×55円=3,300円、
		コリウス30株×55円=1,650円、マンボウティウム30株×55円=1,650円、

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
(大宜有遊会) 花 苗	12,760	カルビア30鉢×55円=1,650円、マリーゴールド30鉢×55円=1,650円、 日日草30鉢×55円=1,650円、
大宜集会所広場		コリウス10株×55円=550円、トウガラシ10株×55円=550円、
		ハボタン20鉢×55円=1,100円、ハンジキ55鉢×66円=3,630円
		ヒメオドリコソウ30株×66円=1,980円
(用之江花畑) 花の種・肥料	10,800	化成肥料：3袋×3,600円
計	62,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 城見地区まちづくり協議会

活動No	4
活動名	大見山登山道整備

1 目的、活動実施により期待される効果

目的	城見地区のランドマークと言える大見山の登山道整備を行い、新年登山イベント及び地区民のリレクレーション・憩いの場とする。 又、イノシシ駆除活動の作業道整備ともなっている。
効果	4地区有志による合同作業及び新年登山イベントにより、相互交流・コミュニティの広がりができる。 又、安全にイノシシ駆除作業ができる。 他地区からの登山者を見受けられる様になり、その中から整備作業に加わってくれる人あり。

2 実施期間

令和 7 年 4 月 1 日 ~ 令和 8 年 3 月 31 日

(計画期間 年中 年中)

3 実施場所

大見山

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 109 人（ア+イ）

（内訳）企画運営に関わる人数： 9 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 100 人（イ）

○団 体： （団体名） 大見山を愛する会 ， （団体名）

（団体名） ， （団体名）

5 実施内容

大見山登山道（2ルート）及頂上の草刈り・雑木伐採及び落ち葉清掃。
新年登山イベントの実施（令和6年1月8日の参加者約70名）
小学校の郊外活動における児童の登山に同行し見守る。

6 予算額

93,000 円（うち交付金分 93,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 7 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 城見地区まちづくり協議会

活動No	4
活動名	大見山登山道整備

【収入の部】 (単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	93,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	93,000	

【支出の部】 (単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	0	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	93,000	〃
役員費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	93,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
(新年登山) 甘酒	1,500	甘酒3個×500円=1,500円、
ぜんざい (インスタ)	15,000	ぜんざい100個×150円=15,000円
みかん	9,200	みかん (10kg) 2箱×4,600円
お茶	1,820	インスタントコーヒー1個×500円、スティッシュ [®] -1袋×220円、 ペーパーカップ [®] 5個×220円=1,100円
計	93,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。